

災害時帰宅困難者のために！

～ チキンラーメン & カップヌードル 保存缶～
日清食品グループから10,000 缶の寄贈

経緯



×



日清食品グループにおいては、CSR活動「^{ひやくふくし}百福士」プロジェクトを実施しており、みなとみらい 21

地区（新港地区）にカップヌードルミュージアムを開館していることから、グループの日清食品から横浜市へ寄贈の申出がありました。

本市では今回の寄贈を大変心強く感じており、寄贈品は、ゆかりの地である、みなとみらい地区に備蓄し、東日本大震災の際、この地区でも帰宅困難者が発生したことから、こうした方々を中心に、被災者対応用の食料として有効活用してまいります。

*「CSR」：（企業の社会的責任）CORPORATE SOCIAL RESPONSIBILITY

*「百福士」：創業 50 周年の 2008 年以降、50 年間に 100 の社会貢献事業を行う
なお、今回の横浜市への寄贈は第 9 弾の社会貢献事業となる。

寄贈品について

■チキンラーメン、カップヌードルの 2 種類・各 5,000 缶（各 10,000 食）

■金属製の缶に「めん」「かやく（スープ）パック」「紙カップ」「折りたたみフォーク」をそれぞれ 2 食分と脱酸素剤を封入

■缶内を無酸素状態にすることと吸湿を完全に抑えることで、3 年間の長期保存が可能



お問い合わせ先

消防局 危機管理室 危機管理課 担当課長 池谷 充隆 Tel 045-671-3457

(e-mail : sy-kikikanri@city.yokohama.jp)